

インターンシップ実習報告会

学生の頑張りを企業が称賛

短期インターンシップを体験した短大生と学部生が11月25日、本郷キャンパスで「インターンシップ実習報告会」を行いました。

経営学部はスカイホールで8企業の実習報告を行いました、海老原諭助教が総括、来賓の株式会社アサヒトラベルインターナショナルと株式会社TONEGAWAからの出席者が、社会人として求められるものや心得について講演。リクルートスーツに身を包んだ学生たちは、熱心に聴き入りました。外国語学部・短期大学はコンソナホールで15企業の実習報告を行い、来賓の企業担当者からも拍手をい



スカイホールでの発表会（経営学部）



コンソナホールでの発表に聴き入る
外国語学部・短大の学生たち

の企業から50名以上の方々が参加。川邊信雄学長、島田輝子理事長／学園長の挨拶に続き、谷内篤博経営学部教授が三浦后美インターンシップ委員長（経営学部教授）の代理として感謝の言葉を述べました。

野口昇副学長による乾杯の発声の後、企業、学生、教員が和やかに懇談。クラブ活動紹介では、マンドリン同好会の演奏、ダンス部のパフォーマンスが披露され、さらに懇親会を盛り上げました。経営学部インターンシップ学生代表の日暮武蔵さん（3年）が、感謝の言葉に加え「実習の成果をこれからの活動につなげる」と約束しました。

愛知株式会社からの出席者が、企業代表として「インターンシップの学生が来て、豊田愛美さん（外国語学部3年）が、「実習の経験を活かして勉学に励み、将来社会貢献できる人材になれるように努力したい」と挨拶し、来場者から温かな拍手が送られました。

各企業の担当者からは、実習時のインターンシップ学生の頑張りと態度、報告会・懇親会での学生の澁刺とした対応などに賞賛の言葉をいただきました。